



プロフィール

面積 31.78平方キロメートル
 人口 12,868人（平成23年11月30日現在）
 世帯数 4,081世帯（平成23年11月30日現在）
 役場 〒959-1503
 新潟県南蒲原郡田上町大字原ヶ崎新田
 3070番地
 TEL 0256-57-6222
 FAX 0256-57-3112
 URL <http://www.town.tagami.niigata.jp/>

◆田上町の概要

田上町は、県のほぼ中央に位置し、西は白根市、東は五泉市・旧村松町、南は加茂市、北は旧小須戸町に接しています。自然の恵み豊かな町で、農産物では米はもちろん、桃、梅、竹の子などの特産品があります。

明治20年4月、原ヶ崎新田、湯川村、横場村、曾根村を併せて、田上村に4カ村戸長役場が置かれました。明治22年4月、町村制実施の際、横場村と曾根村を分離して横場村とし、その他の3村を併せて田上村となり、明治34年11月1日、羽生田村、保明村、横場村を合併して現在の行政区域となりました。現在の田上町は、地の利の良さから住宅適地として転入世帯が急増し、これを契機として昭和48年8月1日、町制施行を行いました。

◆年中行事

4月上旬：田上梅まつり
 4月29日：護摩堂山開き
 6月20日～7月20日：あじさいまつり
 7月下旬：団九朗夏まつり
 9月上旬：田上温泉まつり
 10月下旬：田上産業まつり

◆護摩堂山

登山口から徒歩約40分で山頂に。地元の幼稚園や小学校の遠足で利用するなど、気軽に登れるのが護摩堂山の魅力です。

山頂からは越後平野の広大な田園風景を一望でき、晴れた日には佐渡ヶ島も見えます。

山頂「あじさい園」は初夏になると約3万株のあじさいの花が咲き誇り、登山の道中も新緑、紅葉と四季折々の風情が堪能できます。山頂は城跡で、護摩堂石を切り出した「石切場」、天然記念物「つなぎがや」もあります。また、興味深い「団九郎伝説」も伝わっています。



◆豪農の館 旧田巻邸 「椿寿荘」

大正時代、日本の五百町歩（500ヘクタール）以上の大地主の半数は新潟にありました。なかでも「千町歩」の巨大地主は新潟に5家を数え、田上の田巻家（原田巻家）も、そのひとつです。

日本三大名人の一人と言われた富山・井波の宮大工松井角平に依頼して建てられた離れ座敷が、椿寿荘です。

屋敷は、建坪約140坪、ヒノキを使った重厚な寺院様式で、クギを一切使わず、建築には3年半費やしました。目を引くのは、随所に使われた銘木で、樹齢800年の会津櫟（ケヤキ）をふんだんに使った玄関と露縁。菊を透かし彫りした欄間のクスノキの1枚板。

圧巻は露縁のひさしのけたに使われた約20メートルの節ひとつない吉野杉。大阪から海路、新潟から信濃川をさかのぼって運ばれました。



◆湯田上温泉

護摩堂山の中腹に、新潟平野を見下ろすように温泉宿が静かなたずまいを見せています。

開湯の歴史は古く、薬師の湯と呼ばれ、湯治客に親しまれていました。時代は変わっても、そんな情緒はそのままです。湯につかり、自然にひたる。湯田上は、心からくつろげる温泉です。



◆田上梅まつり

田上町梅林公園にて行われ、公園内には、紅梅・白梅・しだれ梅が、隣接した梅畑には小粒な田上名産の「越の梅」があわせて2000本咲き誇ります。

◆護摩堂山開き

登山シーズンの開幕に合わせ、1年間の山の安全を祈願する行事です。山の名前に由来する「護摩壇」を焚いて、山伏が祈禱を行います。



◆あじさいまつり

護摩堂山山頂に広がる「あじさい園」には、赤・青・紫・白など色とりどりのあじさいが約3万株咲き誇り、毎年多くの人があじさいを見に訪れます。

また、湯田上温泉名物あじさいソーメン流しが行われます。



◆温泉まつり

かつての風習を復活させたお祭りで、落語寄席、クラシックコンサート、縁日などのイベントを行います。縁日には無病息災を祈る「丑湯」もオープンします。